

学校・地域環境保全コース

小豆島町立小豆島中学校

小豆島中学校生徒会

生徒会役員6名が中心となり、全校生271名に声をかけ、学校が所有するオリーブ学校園の除草、剪定、オリーブの実の収穫を行っています。

目標

オリーブ学校園の除草や収穫を通して地域のよさを理解し、食文化の継承を図るとともに、自然の恵みや勤労の大切さを学ぼう!

指標

オリーブ学校園の作業に年間のべ1500人以上が参加する。

活動の様子



全校生で草抜きなどを行い、オリーブが美しく実った。

【オリーブ収穫について】

オリーブ学校園での収穫は、小豆島町役場のオリーブ課の方に、オリーブの収穫の仕方や、どのような実を収穫すればよいかを教えてもらった。生徒も、友達と協力しながら、一生懸命に実を収穫することができた。

今年度は、コロナウイルス感染症の影響で、年に1度しか収穫ができなかったが、生徒はオリーブを収穫できることに喜びを感じながら、楽しく収穫することができていた。

【収穫後のオリーブについて】

収穫したオリーブは、新漬けや、パンに付けるオリーブ油として給食に利用され、生徒の食育にも貢献している。

<本年度、工夫できた点・挑戦できた点>

学校のオリーブ園は、今年はオリーブの実りが少なかったため、小豆島町が管理しているオリーブ園で、オリーブ収穫の体験をすることができた。

目標の達成度

生徒と保護者合わせて約500名が参加した。